

# アポロ月面着陸疑惑

[ライブラリ](#)

## 月周回軌道ドッキング

司令船は 6000km/時で月の周回軌道を周回しています。着陸船は地面の移動速度 16km/時を受け取りながら月面を発射します。

着陸船は低軌道で十分な速度を出してから周回軌道へ向かいますが、発射の 1秒のズレで、司令船から 1.6km 離れます。余計な燃料は積んでないので、位置の修正はできません。

機器の正常動作が前提です。間違いがあってはならない強い心理的圧迫の中で、正確なタイミングでボタンを押さなければ、地球へ帰還できません。

情報が管理されているので、アポロ計画の「実際」を庶民は知り得ず、疑いが生まれます。

地上のスタジオで済むのに、月へ行って撮影したのでしょうか。

## 再帰反射鏡

月面に設置された再帰反射鏡は、地上からだと遠くて見えません。「月面へ向けて発射したレーザーが反射して帰って来ている」と科学者は言いますが、庶民が確認できないことをそのまま信じるなら、いつか騙されます。

イリュージョンのタネが分かっても分からなくても、奇術には違いありません。

最終更新日 2026-08-24

[まこと](#)